

## 瀬戸内タウンミーティング（牛窓地区）

平成 22 年 11 月 24 日（水）19 時～21 時

牛窓町公民館

参加者：男性 7 人、女性 2 人、計 9 人

### 市民から出た意見と市長の回答

- ・先日、一人暮らしの高齢者が土間に下りる際に股関節を骨折して、一晩そのままの状態、翌朝市内に住む娘さんが発見し、救急車で運ばれた事例があった。寒い時期ではなかったので大事に至らなかったが、普段は元気なので、緊急電話もつけていなかった。もし料理中であれば火事になることも考えられるし、最近は高齢者の孤独死の問題もある。周囲も注意し、本人も気をつけるといった啓発も必要となってくると思う。

（市長）健康予防や健康に対する意識啓発など、様々な形で問題を把握し、検討していきたい。

- ・牛窓東小の耐震化について説明があったが、牛窓地区には避難場所がない。小学校・中学校・体育館などは、どこも使えない。同じくらい費用がかかるのであれば、新築で高台に建設してはどうか。

（市長）今のところ、耐震化する方が新築よりは費用がかからないと考えている。また、小学校を統廃合する場合には補助金があり、牛窓地域は過疎債も使えるためかなり安くできると思うが、統廃合は慎重に議論するべきで、すぐに結論を出せないと考えている。

- ・保護者からは、幼稚園を統廃合するのであれば小学校も統廃合し、そのまま持ち上げる方が良いという意見もあるように聞いている。検討してほしい。

- ・瀬戸内市では悲惨な事件はおきていないが、防犯の面では防犯カメラを要所要所につけることを考えてもよいのではないか。

（市長）プライバシーの問題もあり難しい。

- ・子どもは、最初からいきなり活字を読むよりも、漫画をきっかけにして読書に親しむようになることが多いように思う。図書館には健全な漫画をたくさん置いてほしい。

（市長）漫画をきっかけに活字に親しむようになることは確かにあると思う。検討したい。

- ・ JR 邑久駅のトイレが汚いため、商工会のトイレを借りに来る人が多い。公共交通機関で牛窓に来る観光客は、ほぼ JR 邑久駅を利用する。何とかしてもらいたい。JR に話をしてはどうか。

(市長) JR 邑久駅付近は、下水道が近いうちに通る予定である。JR とも話をしたが、トイレの整備費は全額市の負担になる。合併浄化槽を設置するとしても工事に 1 年くらいはかかるので、下水道の計画を見極めながら整備したいと考えている。

- ・ 昨年、県の委託事業で空き家の調査が行われ、また結果の報告があるとのことだったが、その後何も連絡が来ない。

- ・ しおまち唐琴通りでは、瓦が落ちそうになっている家も多い。修理には多額の費用がかかるため、持ち主としては解体したいと考えていても、町並み保存のこともあって困っているような事例もある。市で何とかできないか。

(市長) 市が空き家を全部引き取るわけにはいかない。

- ・ どの地区でも空き家は多い。地元から相談があった場合には、市から連絡をとってほしい。また、錦海の堤防のところで、猫を捨てる人や餌をやる人がおり、野良猫が増えて困っている。生活環境課で看板をもらったので、地元の人に設置してもらおう予定にしている。市が錦海塩田跡地を引き取ったらそういった話もまた出てくるのではないか。

(市長) 空き家の問題などは、地域から相談があった際に持ち主に連絡することはできるが、強制はできない。錦海塩田跡地を引き取ったら、たちまち今お聞きしたような話も出てくると思う。市としても、法で定められていることしかできない面もあるので、地元と協力しながらやっていきたい。

- ・ 牛窓のファミリーマートの先のところは、先日高潮注意報が出ていた時にかなり上まで水が来ていた。台風が来たらまた浸水するのではないか。水を防ぐような措置はできないか。

(市長) 護岸の担当は県なので、県とも相談したい。

- ・ 牛窓東小学校を高層ビル化すれば避難場所としても使えるのではないか。高層ビル化する場合、補助はもらえないのか。

(市長) 単なる建て替えは補助対象外である。

- ・ 中国銀行の跡地が危険で、立ち入り禁止にしているが見た目が悪い。

(市長) もし活用してくれるところがあれば、市が引き取って仲介することも

考えたいが、市が何でも引き受けていたら、いくら職員がいても足りず、結局は皆さんに負担していただく税金が増えてしまう。

- ・ 錦海塩田跡地と牛窓の観光を結びつけて、人が来るような方策を地元も市と一緒に考えていかなければならないと思う。市長は跡地の活用について、どのようにしたいと考えておられるのかお聞きしたい。

(市長) 太陽光発電所、サッカー場、大規模農園を作るとか、海に戻して水産資源の復活の場に、など、様々なご提案をいただいている。今、こうしたいという考えはまだ持っておらず、どのようにしていくか慎重に考えたい。

- ・ 錦海塩田跡地の中の道は、一本松から牛窓へ抜けることができるがあまり知られていない。将来は市道にする予定なのか。

(市長) 全体の用途が決まらなければ、個別の話はできない。どのように活用すれば効果が高いのか、検討委員会で公平な観点から議論していきたい。

- ・ 錦海塩田跡地は牛窓の観光とセットで考えてほしい。牛窓シーサイドホールができたことなど、地元でも様々な取り組みが行われている。

(市長) 市民の皆さんがいろいろ考えてやったださっている。市としては、市民の皆さんが主役となってまちづくりができる力をつけていただくお手伝いをしていきたい。SEC跡地の問題などもある。過疎計画よりももっと具体的な計画を市民の皆さんと一緒に考えていきたい。

- ・ 錦海塩田跡地は貴重な鳥が飛んでくるので、遠くから写真を撮りに来られる方もおられる。鹿も住んでいる。そういった自然も生かせるよう検討してほしい。

(市長) 地元の人知らないこともある。うまく情報発信していきたい。

(市長) 23日に放映されたテレビせとうちの美術館特別番組は、うまくまとめであり非常によかった。美術館を活用し、牛窓へ人を流していく起爆剤にしたい。

- ・ 3階のギャラリーに2度足を運んだが、非常によかった。

(市長) ギャラリーの活用も考えていきたい。